

MMPG 第154回定例研修会のご案内

■ 一般公開 ■

テーマ：2025年を見据えた医療機関経営のポイントとは！？

日時	2019年4月25日(木) 研修時間 14:45~17:25 (14:15より受付開始)	会場	ホテルイースト21 東京 〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3 TEL. 03-5683-5683(代)
会費	研修会費：1名様7,560円(資料代、税込) ※恐れ入りますが、お振込み手数料はご負担ください お振込先：三井住友銀行/新橋支店(普)1855236(カ)エムエムピージーソウケン		

交通手段：東京メトロ東西線「東陽町駅」1番出口から徒歩7分

プログラム	14:45~16:00 (75分)	定例研修会Ⅰ	1階「イースト21ホールA」
	「深化する地域包括ケアシステムと 病院を中心としたまちづくりの実践」 日本医療法人協会 副会長、 医療法人 博仁会 志村大宮病院 理事長 鈴木 邦彦 先生	来たる超高齢・多死社会に対応すべく推進されてきた「地域包括ケアシステム」は、その第二段階として、年齢や置かれた状況に関わらず、生活に困難の生じた全ての人々の自立を地域ぐるみで包括的に支援する「地域共生社会」へと発展拡大し、各地で取り組みが進められています。 この新たな支援体制の構築のねらいは、従来の「支え手-受け手」の主従関係や、「タテ割り」のサービス提供体制を改善し、地域でくらす人々が「我が事」として地域の課題に取り組み、所得保障や就労支援などを含んだ総合的な支援サービスを「丸ごと」提供できるようにすることとされています。しかし、とりわけ人口減少が直面する地方においては、人材・財源の確保をはじめとして、解決すべき課題が多く残されています。 本講では茨城県常陸大宮市を拠点として先進的な地域医療に取り組まれている鈴木邦彦先生をお招きし、地方における地域共生社会のあるべき姿と今後の課題についてご講義頂きます。	
	休憩 10分		
	16:10~17:25 (75分)	定例研修会Ⅱ	同上
	「地域医療構想における 病院経営戦略(仮)」 九州大学名誉教授、 東京大学政策ビジョン研究センター 特任教授 尾形 裕也 先生	医療介護総合確保推進法により2016年度中に全都道府県で作成された地域医療構想は、2025年に向け、病床の機能分化・連携を進めるために、医療機能ごとに医療需要と必要病床数を推計し、目指すべき医療提供体制を実現するための施策として着実に進められています。 2017年度以降、個別の病院名や転換する病床数等の具体的対応方針の策定に向けて、地域医療構想調整会議において2年間程度での集中的な検討がなされます。この具体的対応方針は、都道府県において毎年度取りまとめられ、特に公立病院や公的医療機関等は、民間医療機関との役割分担が確認されることとなります。このようななか、地域の医療機関としては、自院のポジショニングを明確化したうえで、戦略的に医療提供体制を構築することが生き残りのためには必須となります。 本講は、厚生労働省「地域医療構想に関するワーキンググループ」にて座長をお務めでられる尾形裕也先生より、これまでの議論と都道府県が策定する地域医療構想の事例を交え、地域の病院が取るべき経営戦略をテーマにご講義頂きます。	

※講師・テーマ等は、変更される場合がございますことを予めご了承ください。 締切日：お申込4/15(月)、ご入金4/16(火)

- 参加ご希望の方は、下記に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込ください。<FAX：03-6721-9764 / mail：mmpg@mmpg.gr.jp>
- 締切日前でも定員になり次第締め切らせて頂きます(定員150名)。ご入金確認後、参加証・案内図を4/16以降、FAXまたはメールにて送付申し上げます。
- 「お申込み名」と「お振込み名義」が異なる場合はお申し出ください。また、ご入金後のキャンセルにつきましてはお返金致しかねますので予めご了承ください。
- (公社)日本医療経営コンサルタント協会会員の方は継続研修の履修時間2.5時間が認定される予定です。当日、コンサルタント証票を受付にご提示ください。

貴院・貴社名		ご参加者氏名
部署/ご担当者名	/	1)
TEL&FAX	TEL. FAX.	2)
メールアドレス	@	3)
所在地	〒	



メディカル・マネジメント・プランニング・グループ

事務局：東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー4階 TEL. 03-6721-9763(代) FAX. 03-6721-9764